

元米兵が語る アメリカの戦争の実態

平和を求める退役軍人の会（ベテランズ・フォー・ピース）は、3年前からイラク戦争などを体験した元米兵を日本に派遣し、各地でアメリカの戦争の実態を伝えています。その目的は、アメリカの戦争が軍需産業の利益と政治家の利権のため繰り返されていることを伝え、安保法制と憲法改正によってアメリカの戦争に参加しようとする日本に警鐘を鳴らすことです。今年は、ベトナム戦争当時の元女性兵士一人が長崎市を訪問し、戦争の残酷さを語ります。

元女性米兵の講演会

2019 11.5 (火) 18:00 ~ 20:00

会場 / 長崎地区労会館
2階会議室 (長崎市桜町9-6)

平和を求める退役軍人の会

アメリカの中東への介入に抗議して1985年設立された。会員は、アメリカ各州やイギリスなどに8000人を数える。2015年安保法制が制定されたのを機に日本にも支部が作られた。



平和祈念像前で原爆投下を謝罪した元米兵（2017年）

主催：安保法制違憲国賠訴訟を支える長崎の会

問い合わせ先：事務局090-8398-5772

入場無料